

## 東北農政局入札等監視委員会運営要領

### 第1 趣 旨

この要領は、「東北農政局入札等監視委員会設置要領」（以下「要領」という）に基づく入札等監視委員会の議事運営について定める。

### 第2 会議及び議決

- 1 東北農政局入札等監視委員会（以下「委員会」という。）の会議は委員長が招集する。
- 2 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開催することができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決する。可否同数のときは、委員長が決する。

### 第3 持回り会議

- 1 緊急やむを得ない事情があり、第2の会議が開催できない場合には、委員長は、書類の回議をもって会議に替えることを決することができる。
- 2 前項の措置を講じた場合には、委員長は、直近の次の会議において、その結果を報告し、委員の了解を求めなければならない。

### 第4 会議への報告

- 1 定例会議への報告は、東北農政局に所属する契約担当官等が発注した工事及び測量・建設コンサルタント等業務（「以下公共工事等」という。）並びに物品役務等契約に関する以下の事項とする。
  - (1) 公共工事等（競争契約・随意契約）（別紙様式1及び2）
  - (2) 物品役務等（競争契約・随意契約）（別紙様式3及び4）
  - (3) 入札執行調書（公共工事等のみ対象）（別紙様式5「東北農政局会計事務取扱細則第31条に規定する別紙様式第43号」）
  - (4) 抽出事案に係る説明書
    - ① 公共工事等  
抽出資料（別紙様式6-1及び6-2）
    - ② 物品役務等
      - ア 抽出資料（別紙様式6-3）
      - イ 仕様書、入札公告又は公示の写し、入札執行調書等のほか、入札・契約手続審査委員会の審議の対象の場合には一般競争契約審査調書、指名競争契約審査調書又は随意契約審査調書の写し
      - ウ 一般競争入札、指名競争入札又は企画競争による随意契約であって応札者（提案者）が1者の契約及び公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。以下同じ。）を相手方とする契約については、これらの書類のほかに応募要領（説明書）、提案書評

価基準及び採点表等並びに指名通知書の写し

(5) 再入札における一位不動状況（別紙様式7～9）

(6) 指名停止等一覧表（別紙様式10）

(7) 抽出事案のうち工事については、下請代金額の総額が土木工事においては3,000万円以上、建築工事においては4,500万円以上の場合、当該工事の施工体系図及び下請代金額が明記されている資料

(8) その他参考となる資料

2 委員会に対して、東北農政局公正入札等調査委員会から入札談合等に関する報告があった場合には、原則として、当該報告のあった直後の定例会議において、東北農政局公正入札等調査委員会事務局から報告を受けるものとする。ただし、委員会の委員自身又は当該委員の三親等以内の親族の利害に関係のある案件については、定例会議での報告は行わず、利害関係のない委員に対して持ち回りその他適宜の方法により報告するものとする。

3 再苦情処理会議への報告は、資料として再苦情申立書（別紙様式11及び12）を提出して行うものとする。

## 第5 抽出方法

1 要領第3条第1項第2号の抽出は、あらかじめ委員会が指定した委員（以下「指定委員」という。）が別紙様式1～4により報告される契約の中から、抽出することにより行う。

2 指定委員は、定例会議において、自ら行った抽出結果について報告を行わなければならない。

3 指定委員は、一般競争入札、指名競争入札又は企画競争による随意契約であって応札者（提案者）が1者の契約及び公益社団法人又は公益財団法人を契約の相手とする契約については、当該契約に関し、競争性が確保されているか審議する必要があるため、重点的に抽出する。

## 第6 委員会の意見の具申又は勧告

委員会で審議した結果、意見又は具申の勧告を行う場合は、入札等監視委員会の審査結果（別紙様式13）により行うものとする。

## 第7 公表等の様式

1 委員会の審議に係る議事の概要の取りまとめは、東北農政局入札等監視委員会審議概要（別紙様式14）により行い、別紙様式第1から第4までのほか必要な資料とともに、公表するものとする。

2 東北農政局入札等監視委員会設置要領第10条の規定に基づき作成した委員の構成及び前項の議事概要等について、公表後速やかに、入札等監視委員会開催・審議状況等報告書（別紙様式15）により大臣官房経理課長（大臣官房地方課長経由）あて報告するものとする。

## 第8 その他

委員会の事務運営については、この要領に定めるところによるほか、「入札等監視委員会の設置及び運営について」（平成6年5月31日付け6経第930号大臣官房経理課長通知）を参考に行うものとする。

### 附 則

この要領は、平成6年10月20日から施行する。

### 附 則

この改正は、平成13年4月27日以降に入札又は随意契約の手續に着手する場合における当該入札及びこれに係る契約又は当該随意契約について、適用するものとし、平成13年4月27日より以前において、入札又は随意契約の手續に着手していた場合における当該入札及びこれに係る契約又は当該随意契約については、なお、従前の例によるものとする。

### 附 則

この改正は、平成15年10月17日以降に入札又は随意契約の手續に着手する場合における当該入札及びこれに係る契約又は当該随意契約について、適用するものとし、平成15年10月17日より以前において、入札又は随意契約の手續に着手していた場合における当該入札及びこれに係る契約又は当該随意契約については、なお、従前の例によるものとする。

### 附 則

この改正は、平成19年10月1日以降に契約手續が完了したものに適用するものとし、平成19年9月30日以前に契約手續が完了していたものについては、なお、従前の例によるものとする。

### 附 則

- 1 この改正は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成20年度第4四半期分の報告においては、第4の1の別紙様式は、なお、従前の例によるものとする。

### 附 則

- 1 この改正は、平成23年7月11日から施行する。
- 2 平成22年度第4四半期分の報告においては、第4の1の別紙様式は、なお、従前の例によるものとする。

### 附 則

この改正は、平成23年9月20日から施行する。

競争入札（公共工事等）

公共工事の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地		契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所		一般競争契約・指名競争契約の別（総合評価の実施）	予定価格	契約金額	落札率	応札者の数	うち公益社団法人又は公益財団法人（特例社団法人又は特例財団法人を含む。）	特別な競争参加資格（※応札者の数が1の場合の記載事項）	備考
	名称	所在地		商号又は名称	住所								

随意契約（公共工事等）

公共工事の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地		契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所		随意契約によることとした会計法令の根拠条文（企画競争等）	競争性のない随意契約によらざるを得ない理由	競争性のある契約に移行予定のもの		予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数 （※契約の相手方が公益社団法人又は公益財団法人（特例社団法人又は特例財団法人を含む。）の場合の記載事項）	うち農林水産省出身者	提案者の数	うち公益社団法人又は公益財団法人（特例社団法人又は特例財団法人を含む。）	特別な競争参加資格（※提案者の数が1の場合の記載事項）	備考	
	名称	所在地		商号又は名称	住所			移行困難な事由	移行予定年限										

競争入札（物品役務等）

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地		契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所		一般競争契約・指名競争契約の別（総合評価の実施）	予定価格	契約金額	落札率	応札者の数	うち公益社団法人又は公益財団法人（特別社団法人又は特別財団法人を含む。）	特別な競争参加資格（※応札者の数が1の場合の記載事項）	備考
	名称	所在地		商号又は名称	住所								

別紙様式 4

随意契約（物品役務等）

物品役務等の名称及び数量	契約担当等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地		契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所		随意契約によることと法令の根拠条文（企画競争等）	競争性のない随意契約による理由	競争性のある契約に移行予定のもの		予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数 （※契約の相手方が公益社団法人又は公益財団法人（特例社団法人又は特例財団法人を含む。）の場合の記載事項）	うち農林水産省出身者	提案者の数	うち公益社団法人又は公益財団法人（特例社団法人又は特例財団法人を含む。）	特別な競争参加資格（※提案者の数が1の場合の記載事項）	備考
	名称	所在地		商号又は名称	住所			移行困難な事由	移行予定年限									

別紙様式 5

入 札 執 行 調 書

件 名  
 日 時 平成 年 月 日 時 分  
 場 所  
 執行者 所属  
           官職 氏名 印  
 立会者 所属  
           官職 氏名 印

予定価格	¥						
備 考	(入札書に記載された金額と比較する価格¥ )						
番号	入 札 業 者 名	第 1 回		第 2 回		第 3 回	
		順位	金 額	順位	金 額	順位	金 額
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

(注) 上記金額は、入札者が見積もった契約金額の105分の100に相当する金額である。

調査基準価格 ¥ ( )

別紙様式 6 - 1 (その 1) 抽出資料

一般競争入札

(期 間 平成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 工事名 ② 工事概要 ③ 競争参加資格及びその資格をどのように設定したかの説明 ④ 競争参加業者数 ⑤ 競争参加資格がないと認めた業者がいた場合は、その理由の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 1 (その 2) 抽出資料

公募型指名競争入札

(期 間 平成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 工事名 ② 工事概要 ③ 工事のランク ④ 公募参加業者数 ⑤ 技術資料を提出した業者の中から指名業者を指名した考え方の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 1 (その 3) 抽出資料

工事希望型競争入札

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 工事名 ② 工事概要 ③ 工事のランク ④ 技術資料の提出を要請した業者数 ⑤ 技術資料を提出した業者の中から指名業者を指名した考え方（技術資料の提出を要請した業者を選定した考え方を含む）の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 1 (その 4) 抽出資料

一般土木工事に係るもの

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 工事名 ② 工事概要 ③ 工事のランク ④ 指名業者数 ⑤ 対象ランクの中から指名業者を指名した考え方の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 1 (その 5) 抽出資料

その他一般土木工事以外

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 工事名 ② 工事概要 ③ 工事のランク ④ 指名業者数 ⑤ 対象ランクの業者の中から指名業者を指名した考え方の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 1 (その 6) 抽出資料

随意契約

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 工事名 ② 工事概要 ③ 随意契約にした理由 ④ 契約業者名 ⑤ 契約価格	

別紙様式 6 - 2 (その 1) 抽出資料

一般競争方式

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 競争参加資格及びその資格をどのように設定したのかの説明 ④ 競争参加業者数 ⑤ 競争参加資格がないと認めた業者がいた場合は、その理由の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 2) 抽出資料

公募型プロポーザル方式

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 参加表明書提出者数 ④ 参加表明書を提出した業者の中から技術提案書の提出者を選定した考え方の説明 ⑤ 技術提案書を提出した業者の中から技術的に最適なものを特定した考え方の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 3) 抽出資料

公募型競争入札方式

(期 間 平成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 参加表明書提出者数 ④ 参加表明書を提出した業者の中から 指名業者を指名した考え方の説明 ⑤ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 4) 抽出資料

簡易公募型プロポーザル方式

(期 間 平成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 参加表明書提出者数 ④ 参加表明書を提出した業者の中から 技術提案書の提出者を選定した考え方 の説明 ⑤ 技術提案書を提出した業者の中から 技術的に最適なものを特定した考え方 の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 5) 抽出資料

簡易公募型競争入札方式

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 参加表明書提出者数 ④ 参加表明書を提出した業者の中から 指名業者を指名した考え方の説明 ⑤ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 6) 抽出資料

標準型プロポーザル方式

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 技術提案書の提出者を選定した考 え方の説明 ④ 技術提案書を提出した業者の中 から技術的に最適なものを特定 した考え方の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 7) 抽出資料

公募型競争入札方式及び簡易公募型競争入札方式以外の指名競争入札方式 (期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 指名業者を指名した考え方 ④ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 2 (その 7) 抽出資料

随意契約方式

(期 間 平成 年 月～ 年 月) No

項 目	概 要
① 業務名 ② 業務概要 ③ 随意契約にした理由 ④ 契約業者名 ⑤ 契約価格	

別紙様式 6 - 3 (その 1) 抽出資料

一般競争入札

(期 間 平成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 調達物品又は役務名 ② 調達物品又は役務の概要 ③ 競争参加資格及びその資格をどのように設定したかの説明 ④ 競争参加者数 ⑤ 競争参加資格がないと認めた業者がいた場合は、その理由の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 3 (その 2) 抽出資料

指名競争入札

(期 間 平成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 調達物品又は役務名 ② 調達物品又は役務の概要 ③ 調達物品又は役務のランク ④ 指名業者数 ⑤ 指名業者を指名した考え方の説明 ⑥ 入札経緯及び結果の説明	

別紙様式 6 - 3 (その 3) 抽出資料

企画競争方式

(期 間 平 成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 調達物品又は役務名 ② 調達物品又は役務の概要 ③ 企画提案書提出者数 ④ 企画提案書を提出した者の中から技術的に最適なものを特定した考え方の説明	

別紙様式 6 - 3 (その 4) 抽出資料

随意契約

(期 間 平 成 年 月 ~ 年 月) No

項 目	概 要
① 調達物品又は役務名 ② 調達物品又は役務の概要 ③ 随意契約にした理由 ④ 契約者名 ⑤ 契約価格	

別紙様式7

再度入札における一位不動状況

(期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日)

工事種別		総入札件数 (件)	再度入札における一位不動状況					
			第2回入札における状況			※2		
			入札件数 (件)	一位不動産件数 (件)	割合 (%)	入札件数 (件)	一位不動産件数 (件)	割合 (%)
等級								
土木一式工事	A							
	B							
	C							
	D							
建築一式工事	A							
	B							
	C							
	D							
その他の工事								

※1 予定価格の金額に相当する等級ごとに、期間中における総入札件数及び再度入札における一位不動状況を記載すること。

※2 入札回数は、原則として2回を限度としているが、第3回入札を行ったものについて、その状況を記載すること。

別紙様式 8

再度入札における一位不動状況

(期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日)

業務種別		総入札件数 (件)	再度入札における一位不動状況					
			第2回入札における状況			※		
			入札件数 (件)	一位不動件数 (件)	割合 (%)	入札件数 (件)	一位不動件数 (件)	割合 (%)
等級								
測量	A							
	B							
	C							
建設コンサルタント	A							
	B							
	C							
地質調査	A							
	B							
	C							
補償コンサルタント	A							
	B							
	C							
その他	A							
	B							
	C							

※1 予定価格の金額に相当する等級ごとに、期間中における総入札件数及び再度入札における一位不動状況を記載すること。

※2 入札回数は、原則として2回を限度としているが、第3回入札を行ったものについて、その状況を記載すること。

別紙様式9

再度入札における一位不動状況

(期間:平成 年 月 日から平成 年 月 日)

契約種別	等級	総入札件数 (件)	再度入札における一位不動状況					
			第2回入札における状況			第3回入札における状況		
			入札件数 (件)	一位不動件数 (件)	割合 (%)	入札件数 (件)	一位不動件数 (件)	割合 (%)
物品の製造	A							
	B							
	C							
	D							
物品の購入	A							
	B							
	C							
	D							
役務の提供等	A							
	B							
	C							
	D							
合計								

※予定価格の金額に相当する等級ごとに、期間中における総入札件数及び再度入札における一位不動状況を記載すること。

別紙様式10 指名停止等一覧表

(期間 平成 年 月 日～ 月 日)

業 者 名	本 社 所 在 地	指 名 停 止 期 間	該 当 事 項	指 名 停 止 の 理 由
		平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日 ( カ月)		

注：該当事項の欄には、部局所掌の「工事請負契約指名停止等措置要領」に定める別紙第1及び第2に掲げる措置要件又は「物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止等措置要領」の別表に掲げる措置要件のうち該当するものを記入する。

再 苦 情 （ 苦 情 ） 申 立 書

平成    年    月    日

東 北 農 政 局 長    あて

申 立 者  
(住 所)  
(電話番号)  
(商号又は名称)  
(代表者氏名)

- 1 再苦情（苦情）申立ての対象となる工事（業務）名
  
- 2 不服ある事項
  
- 3 2の主張の根拠となる事項

(注)「東北農政局指名停止等措置に係る苦情処理手続要領に係る再苦情にあつては、下線部を「指名停止等措置」に変更する。







番            号  
年        月        日

東 北 農 政 局 長    あて

東北農政局入札等監視委員会委員長

再苦情（苦情）申立の審議結果について

○○○○工事（業務）に係る再苦情（苦情）の申立てについて、審議した結果を  
下記のとおり報告します。

記

審議結果と結果の理由

（注）「東北農政局指名停止等措置に係る苦情処理手続要領に係る再苦情にあつては、下線部を  
「指名停止等措置」に変更する。

番 号  
年 月 日

東北農政局入札等監視委員会委員長 へ

東 北 農 政 局 長

入札執行停止に係る申立てについて

〇〇〇工事（業務）に係るについて〇〇〇業者より入札執行停止の申立てがあったので、  
入札等監視委員会の意見を伺います。

添付資料（例）

入札執行停止申立書（写）

その他参考となる資料

（注）再苦情申立書と同時の場合は「再苦情審議依頼書」に記載する。

番                  号  
年                  月                  日

東 北 農 政 局 長 あて

東北農政局入札等監視委員会委員長

入札執行停止に係る意見について

〇〇〇工事（業務）に係る入札執行停止については下記の理由により〇〇〇すべきと判断します。

記

〇〇〇すべきと判断した理由

番 号  
年 月 日

東北農政局長 あて

東北農政局入札等監視委員会委員長

入札等監視委員会の審査結果について

平成 年 月 日開催した入札等監視委員会で審議した結果、〇〇〇については、下記のとおり改善すべきと思われるので「東北農政局入札等監視委員会設置要領」第6条第1項により意見を具申（勧告）します。

記

(ホームページ掲載日：平成 年 月 日)

開催日及び場所				
委員				
審議対象期間				
審議対象案件				
抽出案件				
抽出案件内訳	工事	一般競争		
		指名競争	公募型指名競争	
			工事希望型競争	
			その他の指名競争	
		随意契約		
	業務	一般競争		
		指名競争	公募型競争	
			簡易公募型競争	
			その他の指名競争	
		随意契約	公募型プロポーザル	
			簡易公募型プロポーザル	
			標準型プロポーザル	
			その他の随意契約	
	物品・役務等	一般競争		
		指名競争		
		随意契約 (企画競争・公募)		
		随意契約 (その他)		
	(特記事項)			

	意見・質問	回答等
	(詳細に記述すること。)	(詳細に記述すること。)
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
委員会による意見の具申又は勧告の内容		
[これらに対し部局長が講じた措置]		

事務局：

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

〇〇〇〇入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：平成〇〇年〇〇月〇〇日)

開催日及び場所		平成〇〇年〇〇月〇〇日 (〇曜日) 〇〇〇会議室		
委員		〇〇〇〇 (大学教授) 〇〇〇〇 (弁護士) 〇〇〇〇 (会社役員) 〇〇〇〇 (公認会計士)		
審議対象期間		平成〇〇年〇〇月〇〇日～平成〇〇年〇〇月〇〇日		
審議対象案件		〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件		
抽出案件		〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 (抽出率〇〇%) (抽出率〇〇%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件 (抽出率〇〇%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
		指名競争	公募型指名競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			工事希望型競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			その他の指名競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
		随意契約	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
	業務	一般競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
		指名競争	公募型競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			簡易公募型競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			その他の指名競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
		随意契約	公募型プロポーザル	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			簡易公募型プロポーザル	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			標準型プロポーザル	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
			その他の随意契約	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件
	物品・役務等	一般競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
		指名競争	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
		随意契約 (企画競争・公募)	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
		随意契約 (その他)	〇〇件 うち、1者応札案件〇〇件 契約の相手方が公益社団法人等の案件〇〇件	
	(特記事項)			



番 号  
年 月 日

(大臣官房地方課長経由)  
大臣官房経理課長 あて

東北農政局長

東北農政局入札等監視委員会の開催・審議状況等報告書

- 1 会議開催年月日
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 2 審議に係る議事の概要
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
- 3 その他